

令和3年度 自己評価・外部評価提出届
(小規模多機能型居宅介護)

届 出 者	サービス種別	小規模多機能型居宅介護			
	事業所名	小規模多機能型居宅介護ふるる			
	事業所所在地	豊中市浜3丁目8番4号			
	担当者名	大谷 光明			
	連絡先	電話	06-6336-8865	FAX	06-6336-8867
運営推進会議開催日		令和4年3月24日書類開催			
提出書類 □にチェックを入れてください		<input checked="" type="checkbox"/> 事業所自己評価表 <input checked="" type="checkbox"/> サービス評価総括表			

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年 4月19日 (13:00 ~14:30)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3	5	0	0	8

前回の改善計画
事前情報と実際の相違について、柔軟に対応できるようにしていきます。

前回の改善計画に対する取組み結果
・緊急利用時は、介護支援専門員が訪問し、情報収集を行い、フェイスシート、ケアプラン等を作成し、職員間で情報を共有しています。
・管理者が契約の際に気づいたことも、ケース記録に入れ、情報を共有。また、利用後にも職員の気づきを共有しています。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	7	3			10
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	5	5			10
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	5	5			10
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	4	5	1		10

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・利用開始前に介護支援専門員が訪問し、面談や他の事業所のスタッフからの情報を収集し、ケアプランに反映しています。職員にもフェイスシート、ケアプランを周知し、情報を共有しています。
・利用開始前に職員が自宅の場所を確認し、駐車スペースの確認を行っています。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・緊急利用の場合、職員間で情報を周知する時間がなく難しい場合もありました。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
特になし。今後も継続して行なっていきます。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年 4月19日 (13:00 ~14:30)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2	6			8

前回の改善計画

- ・何かあった時だけ関わるのではなく、普段から利用者との関わり方を大切に考えていく。
- ・利用者自身の想いを聞き、改めてケアの内容を検討していく。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・コロナ禍のため、外出や外食の希望をかなえられずにいる。
- ・感染予防対策を行いながら、利用者の想いを聞き取ることが難しくなっている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	3	7			10
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	4	6			10
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	3	5	3		10
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	3	5	2		10

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・ケアプランからご本人、家族のニーズを理解し、ケアを実践しています。
- ・ケア担当を中心として、カンファレンスで意見を出し合い、適切なケアができるよう取り組んでいます。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・じっくりと利用者や家族と話すことが少なくなり、本音を聞くことができているのか不安がある。
- ・利用者の想いが分かっているにもかかわらず、コロナ禍のために実現することができないでいる。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・感染対策を十分に行いながら、利用者との関わりを深めるよう関わる。
- ・新型コロナウイルスが、落ち着いたときにすぐに実現できるよう、聞き取っておく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年 4月19日 (13:00 ~14:30)

3. 日常生活の支援

メンバー 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3	4	1		8

前回の改善計画	・救急対応や緊急時の対応について、研修や勉強会を行い、どの職員がいる状況でもできる限り迅速な対応ができるようにしていきます。
前回の改善計画に対する取組み結果	・緊急時の対応についての勉強会を行い、対応を周知しています。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	1	3	6		10
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	3	7			10
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	2	6	2		10
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	3	6	1		10
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	3	4	3		10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・緊急時の対応の勉強会を行い、対応を周知できています。 ・健康チェックや排便間隔や形状、食事量などを観察し、異常があれば医療と連携しています。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・経験年数や勤務形態の違いから、職員の気づきに差があり、早期の対応ができない事もありました。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・生活環境や普段の様子を理解し、勉強会やOJTを行い、職員がいつもと何か違うと気づけるよう取り組んでいきます。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年 4月19日 (13:00 ~14:30)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5	3			8

前回の改善計画	コロナ禍においても、自治会のイベントがない分、室内レクリエーションや施設周辺の散歩などで、地域の資源を活用していく方法を検討します。
前回の改善計画に対する取組み結果	感染対策を徹底しながら、安全な室内レクリエーションを実施しています。天候がよければ、施設周辺の散歩や少人数でのドライブを行っています。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	3	5	2		10
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	3	5	2		10
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	4	5	1		10
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	1	3	1	5	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・天候がよければ、周辺の散歩を積極的に行なっています。 ・感染症対策を行いながら、室内レクリエーションを取り入れています。 ・少人数でのドライブを行い、気分転換をはかっています。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で活用できる地域のイベントが少なくなり、外出を控えている為、地域資源を把握できていない職員もいます。 ・生活相談員やボランティアの受け入れが出来ておらず、地域との交流の機会が少なくなっています。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナが落ち着いた際にも、地域資源が把握できるように、新人研修の際に地域資源の把握ができるよう努めます。 ・コロナ禍でもできる活動を工夫し、地域で生活している事を意識できるよう支援して行きます。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年 4月19日 (13:00 ~14:30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?					

前回の改善計画	特になし。
前回の改善計画に対する取組み結果	特になし。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	3	6		1	10
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	7	2	1		10
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	7	3			10
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	6	3	1		10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の状態や状況に合わせて、サービスを提供しています。体調が悪かったり、退院間もない間は、宿泊を利用していただいたり、夜間の訪問を追加する等、柔軟に対応しています。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスの陽性者が出たことで、通所を中止する期間がありました。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・特になし。今後も継続して行なっていきます。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年 4月19日 (13:00 ~14:30)

6. 連携・協働

メンバー 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？					

前回の改善計画
特になし。(今後も、自治体や町内会の会議には管理者やケアマネジャーが参加していき、介護・看護職員は現場での利用者のすべての対応に専念します。)

前回の改善計画に対する取組み結果
特になし。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？		1		9	10
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？			1	9	10
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	1		1	8	10
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	1	1		8	10

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・現場職員は、基本的に現場でのケアをしてもらっていますので、地域の連携や協働については、前回同様ケアマネジャーや管理者が行っております。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域の会議には管理者が、その他のサービス機関との会議には、ケアマネジャーが参加しており、現場職員にはケアに集中してもらっています。その為、「ほとんどできていない」が多くなっています。
・地域住民の方々には、1階の地域交流スペースを活用していただきましたが、コロナ禍のため、利用されることもありません。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
特になし。(今後も、自治体や町内会の会議には管理者やケアマネジャーが参加していき、介護・看護職員は現場での利用者のすべての対応に専念します。)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年 4月19日 (13:00 ~14:30)

7. 運営

メンバー 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?					

前回の改善計画	特になし。
前回の改善計画に対する取組み結果	特になし。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	1	1		8	10
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	1		8	10
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	1		8	10
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	1	1		8	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・運営については、管理者やケアマネジャーの業務になっていますので、管理者やケアマネジャーで行なっています。職員の意見はカンファレンス等で確認しており、そこで意見が挙げれば反映するようにしています。 ・地域の方からの意見等は、管理者が運営推進会議を通じて意見を募ったり地域への参画など協働した取り組みを引き続き行っています。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・「ほとんどできていない」が多数の理由は、一介護職員・看護職員が事業所のあり方「経営面」や運営について良く分からない、あるいは不満がない為、意見を言う必要がないからです。 ・利用者・家族から苦情があった場合、現場で話し合いを持ち、解決していくのは勿論ですが、それらの苦情を運営に反映していくかどうか決定するのは、管理者や法人の理事・評議員の役割となっています。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
特になし。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年 4月19日 (13:00 ~14:30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?					

前回の改善計画	特になし。(今後も地域連絡会に関しては、管理者がメインで対応していきます。)
前回の改善計画に対する取組み結果	特になし。(今後も地域連絡会に関しては、管理者がメインで対応していきます。)

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	7	3			10
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	5	2		3	10
③	地域連絡会に参加していますか		1		9	10
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	7	3			10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・毎月の職員研修に参加してもらっています。研修テーマも、必要な研修を行うと同時に、勉強したい内容があれば聞き取り等を行い、内容を構築しています。同月内で同じテーマで2~3回程度行っていますが、それでも時間が合わない職員に対しては、引き続き別日を用意するなどして簡易的に行なっている場合もあります。 ・リスクマネジメントについても、毎月のカンファレンスに組み込んで行なっています。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・地域連絡会については、管理者やケアマネジャーが引き続き参加しており、そこで得た情報等は現場職員に提供しています。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・特になし。(今後も地域連絡会に関しては、管理者がメインで対応していきます。) 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年 4月19日 (13:00 ~14:30)

9. 人権・プライバシー

メンバー 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?					

前回の改善計画	特になし。
前回の改善計画に対する取組み結果	特になし。(身体拘束や高齢者虐待について研修等を行い、当然ながら身体拘束は行なわれていないため)

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	9	1			10
②	虐待は行われていない	9	1			10
③	プライバシーが守られている	9	1			10
④	必要な方に成年後見制度を活用している	2	1		7	10
⑤	適正な個人情報の管理ができています	9	1			10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・人権やプライバシーに関する研修は引き続き定期的に行なっています。身体拘束や高齢者虐待についても、同様に研修を定期的に行うなどして、意識の向上に努め、全職員で不適切なケアを無くす取組みを行なっています。 ・個人情報の管理についても、引き続き事務所内で行なっており、書類の破棄も必ずシュレッダーして情報が漏洩しないように徹底しています。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・成年後見人制度の活用については、引き続き主に管理者やケアマネジャー、一部の職員で担当しています。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・特になし。(身体拘束や高齢者虐待について研修等を行い、当然ながら身体拘束は行なわれていないため) 	